

表3 処理方式別評価表

基本方針	番号	評価項目	評価の観点	配点	単位	①炭化方式	②全連続焼却方式 (発電あり)	③全連続焼却方式 (発電なし)	④ハイブリッド方式	備考
安全・安心で信頼性の高い施設	1	整備実績件数	過去20年間の同規模施設の整備実績はどうか。	10	件	2	6	14	1	環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」に基づく評価【参考資料1参照】 10件以上：A(10点) 7件以上10件未満：B(8点) 5件以上7件未満：C(6点) 3件以上5件未満：D(4点) 3件未満：E(2点)
					評価	E	C	A	E	
					評価点	2	6	10	2	
	2	ごみ量・ごみ質変動への対応	将来的なごみ量・ごみ質変化に対応可能か。	10	-	炭化物品質確保等のためごみ質の安定化が必要	ごみ量減少時の発電量が不透明	可能	可能	サウンディング調査及び追加アンケート調査結果に基づく評価 対応可能：A(10点) 不安要素あり：C(6点)
					評価	C	C	A	A	
					評価点	6	6	10	10	
	3	事故・トラブル事例	事故やトラブルの発生状況はどうか。	5	件/施設	0.5	0.008	0	0	文献調査に基づく評価【参考資料2参照】 0.03件/施設未満：A(5点) 0.03以上0.05未満：B(4点) 0.05以上0.08未満：C(3点) 0.08以上0.10未満：D(2点) 0.10以上：E(1点)
					評価	E	A	A	A	
					評価点	1	5	5	5	
小計				25	点	9	17	25	17	
環境にやさしく、地域と調和した施設	4	公害防止性能	公害防止基準の遵守が可能か。	10	-	可能	可能	可能	可能	追加アンケート調査結果に基づく評価 公害防止基準遵守可能：A(10点) 公害防止基準達成不可、法規制値達成可能：E(2点)
					評価	A	A	A	A	
					評価点	10	10	10	10	
	5	温室効果ガス排出量	二酸化炭素排出量はどの程度か。	10	kg-CO ₂ /t-焼却ごみ	340	337	453	413	追加アンケート調査結果に基づく評価【参考資料3参照】 357 kg-CO ₂ /t-焼却ごみ未満：A(10点) 357以上376未満：B(8点) 376以上396未満：C(6点) 396以上415未満：D(4点) 415以上：E(2点)
					評価	A	A	E	D	
					評価点	10	10	2	4	
	6	排水のクローズドの可否	排水を外部放出しない施設稼働は可能か。	5	-	可能	可能	可能	可能	追加アンケート調査結果に基づく評価 クローズド可能：A(5点) クローズド不可：E(1点)
					評価	A	A	A	A	
					評価点	5	5	5	5	
小計				25	点	25	25	17	19	
循環型社会形成に寄与する施設	7	エネルギー回収量	エネルギー回収量はどの程度か。	5	GJ/年	47,770	10,344	0	11,483	追加アンケート調査結果に基づく評価【参考資料4参照】 37,118 GJ/年以上：A(5点) 27,839以上37,118未満：B(4点) 18,559以上27,839未満：C(3点) 9,280以上18,559未満：D(2点) 9,280未満：E(1点)
					評価	A	D	E	D	
					評価点	5	2	1	2	
	8	残渣発生量	残渣発生量はどの程度か。	5	-	主灰が発生しないため、他方式より少ない	他方式と同程度	他方式と同程度	他方式と同程度	他方式と比較した相対評価 少ない：A(5点) 標準的：C(3点) 多い：E(1点)
					評価	A	C	C	C	
					評価点	5	3	3	3	
	9	副生成物の資源化	副生成物の資源化及び利活用の可能性はどうか。	5	-	受入先の調査・確保が必要	県内の民間施設で資源化可能	県内の民間施設で資源化可能	県内の民間施設で資源化可能	焼却残渣の資源化可能性調査に基づく評価 資源化・利活用可能(確約あり)：A(5点) 資源化・利活用可能：C(3点) 不安要素あり：E(1点)
					評価	E	C	C	C	
					評価点	1	3	3	3	
小計				15	点	11	8	7	8	
経済性に優れた施設	10	ライフサイクルコスト	20年間稼働した場合の実負担額(整備費、運営費等)はどの程度か。	20	億円	151.1	126.9	119.3	146.3	追加アンケート調査結果等に基づく評価【参考資料5参照】 125.7億円未満：A(20点) 125.7億円以上132.4億円未満：B(16点) 132.4億円以上139.1億円未満：C(12点) 139.1億円以上145.8億円未満：D(8点) 145.8億円以上：E(4点)
					評価	E	B	A	E	
					評価点	4	16	20	4	
小計				20	点	4	16	20	4	
災害に強い施設	11	災害時の安全性	非常時の施設の安全停止及び早期復旧は可能か。	10	-	可能	可能	可能	可能	サウンディング調査結果に基づく評価 安全停止・非常時立上が可能：A(10点) 不安要素あり：E(2点)
					評価	A	A	A	A	
					評価点	10	10	10	10	
	12	災害廃棄物処理	災害廃棄物の処理は可能か。	5	-	可能(停電時不可)	可能(停電時可能)	可能(停電時不可)	可能(停電時不可、処理可能量少)	サウンディング調査結果に基づく評価 処理可能：A(5点) 不安要素あり：C(3点) 不安要素複数：E(1点)
					評価	C	A	C	E	
					評価点	3	5	3	1	
小計				15	点	13	15	13	11	
長期にわたり健全で寿命の長い施設	13	設計上の耐用年数	設計上の耐用年数(延命化工事除く)はどの程度か。	5	年	15	20	20	30	追加アンケート調査結果に基づく評価 27年以上：A(5点) 23年以上27年未満：B(4点) 20年以上23年未満：C(3点) 16年以上20年未満：D(2点) 16年未満：E(1点)
					評価	E	C	C	A	
					評価点	1	3	3	5	
	14	最大稼働年数	同規模施設の最大稼働年数実績はどの程度か。	10	年	18	26	44	7	環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」に基づく評価【参考資料6参照】 39年以上：A(10点) 29年以上39年未満：B(8点) 19年以上29年未満：C(6点) 10年以上19年未満：D(4点) 10年未満：E(2点)
					評価	D	C	A	E	
					評価点	4	6	10	2	
小計				15	点	5	9	13	7	
合計				115	点	67	90	95	66	

※評価項目番号1, 3, 5, 7, 10, 13, 14 (いわゆる定量的な評価項目)については、平均及び偏差を考慮し評価基準を決定しています。